

## 高等専門学校の設置に向けた共創宣言

我が国、そして世界は、デジタル・トランスフォーメーションの活発化、気候変動やコロナの拡大に伴う産業構造の転換など、かつて経験したことのないような未知の変化の真ただ中にある。

こうした中で、本県において、将来にわたり競争力のある力強い産業を創出し、経済の成長や雇用の維持・拡大とともに社会が今後も持続的に発展していくためには、専門的技術を社会に実装し、これからの地域と産業を支える技術人材の育成が不可欠である。

県立高等専門学校の設置は、このような優れた技術人材を滋賀で育成するとともに、Society5.0の先を見据え、人と自然に寄り添いながら技術を社会に実装する取組を進め、そのモデルを滋賀から世界へ発信していこうとする新たな挑戦である。

世界の潮流に即応した学びを提供し、すべての人と地球を支え続ける、滋賀県初の高専の実現と、その開校後の持続的な運営に向けて、私たちは以下の点に共に取り組む。

### 記

#### 1. 人材の活躍に向けて

高等専門学校の卒業生をはじめ技術人材が、その専門性や実践力、価値創造力を生かして更にやりがいを持ちながら活躍でき、スキルアップできる環境を整えるとともに、技術による社会および地球環境への貢献を促していく。

#### 2. 学びの充実に向けて

令和の時代の滋賀の高専にふさわしく、リアルな課題に即した学びを提供し、さらに学びの内容を次代へとアップデートし続けていくために、互いに知識や経験に基づく提案を行うとともに、技術者交流によるイノベーションを促していく。

#### 3. 次世代の育成に向けて

技術者が活躍する姿やモノ・コト・サービスを支える技術の魅力を広く伝える機会を設けるなど、次世代をはじめ人々の技術への関心と憧れを醸成し、次代を担う技術人材の裾野を拡大していく。

#### 4. 連携の枠組みに向けて

これら3つの取組を進めるために、関係者が互いのリソースを提供し合える連携の枠組みを設け、次世代に誇れる高専とするべく、その設置と運営を支えていく。

令和4年(2022年)5月30日

滋賀県商工会議所連合会会長

大道良夫

滋賀県中小企業団体中央会会長

北村嘉英

滋賀県商工会連合会会長

上西保

滋賀経済同友会代表幹事

西藤崇浩

滋賀経済産業協会会長

石井太

びわこビジターズビューロー会長

川戸良幸

滋賀県建設業協会会長

奥田克実

公立大学法人滋賀県立大学理事長

廣川能嗣

滋賀県知事

三日月不送